

評価指標の測定方法例

(1) 総合指標

○「自転車健康都市」の実現に向けて、市民・事業者・市がそれぞれの立場で取り組みを進めている。

【測定方法(例)】

・市民アンケートで、設問「市民(事業者、行政)は自転車を利用することに積極的に取り組んでいると思いますか。」に対して、「思う、やや思う」を選択する人の数値の変化 など

○市内で自転車を利用しやすくなったと実感する市民が増加している。

【測定方法(例)】

・市民アンケートで、設問「日常、市内を自転車で移動する際に、どの程度満足されていますか。」に対して、「満足、やや満足」を選択する人の数値の変化 など

○市内で自転車を利用する市民が増加している。

【測定方法(例)】

・市民アンケートで、設問「茅ヶ崎市内での日常の外出で主に利用する交通手段は何ですか。」に対して、「自転車」を選択する人の数値の変化 など

(2) まちづくりの方向性ごとの指標

① おもいやりの心づくり

○多様な市民が自転車のルールやマナーを学ぶ機会が提供されている。

【測定方法(例)】

・交通安全教室の受講者数 など

○自転車利用者が事故のリスクを知ることで事故を未然に防ぎ、自転車関連の交通事故が減少している。

【測定方法(例)】

・自転車に関連する交通事故件数 など

○歩行者・自転車・自動車等が、道路という公共空間を共に使うという自覚を持ち、お互いに配慮し、交通ルールを守って利用している。

【測定方法(例)】

・市民アンケートで、設問「日常的に自転車で走る道で歩道と車道が分かれているところでは、どのようにしていますか。歩道と車道を走る割合を、数値でお答えください。」に対して、「車道が5割以上」を選択する人の数値の変化 など

② 風を感じる空間づくり

○自転車走行空間や駐輪場など自転車を使いやすい環境の整備が進められている。

【測定方法(例)】

・ネットワークの整備延長 など

○自転車での移動について、走りやすいと感じる市民が増加している。

【測定方法(例)】

- ・市民アンケートで、設問「日常お使いの道路での「自転車の走りやすさ（安全性や快適性）」に満足されていますか。」に対して、「満足、やや満足」を選択する人の数値の変化 など

○駐輪場や駐輪スペースが適切に利用されていて、路上駐輪が減少している。

【測定方法(例)】

- ・市民アンケートで、設問「駐輪場の数、スペースに満足されていますか。」に対して、「満足、やや満足」を選択する人の数値の変化 など

③暮らしにとけこむ仕組みづくり

○自転車の魅力や活用方法が発信されていて、自転車の利用を促進する取組が行われている。

【測定方法(例)】

- ・自転車の有効活用・利用促進施策の取組回数 など

○おでかけの際に移動する方法として、自転車を選ぶ市民が増加している。

【測定方法(例)】

- ・市民アンケートで、設問「天候に問題がない日に、茅ヶ崎市内へ外出する場合に、外出の手段についてどのように考えますか。」に対して、「まず自転車」を選択する人の数値の変化 など

○通勤や業務に自転車を活用する市民・事業者が増加している。

【測定方法(例)】

- ・市民アンケートで、設問「自転車を利用する目的をお答えください。」に対して、「通勤」を選択する人の数値の変化 など

④まちの魅力に触れる仕掛けづくり

○サイクルスポーツやサイクルツーリズムなどに関する広報活動が市内外に発信されていて、自転車の楽しさをPRする取組が行われている。

【測定方法(例)】

- ・サイクルスポーツやサイクルツーリズムに関する広報活動 など

○シェアサイクルの利用促進や新しい自転車利用の取組が進められ、市内外から自転車でまちを楽しむ人が増加している。

【測定方法(例)】

- ・シェアサイクルの利用回数 など

○移動手段としてだけでなく、自転車に乗ること自体を楽しむ市民が増加している。

【測定方法(例)】

- ・市民アンケートで、設問「自転車を利用する目的をお答えください。」に対して、「趣味・レジャー、健康増進・体力づくり」を選択する人の数値の変化 など